

福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

1本のゴムが都市の安心を守る。

TSKJ 工法は止水性能に優れた経済的なジョイントです。

T 耐震(T) → レベル2の地震動に対応

S 止水(S) → 柔結合で完全止水

K 可とう(K) → 最大地盤歪み1.5%に対応

J ジョイント(J)

TSKJ工法は
建設技術審査証明書
を取得しています



(公財)日本下水道新技術機構 建設技術審査証明書 第2307号

特長

1

優れた可とう性・耐震性・止水性

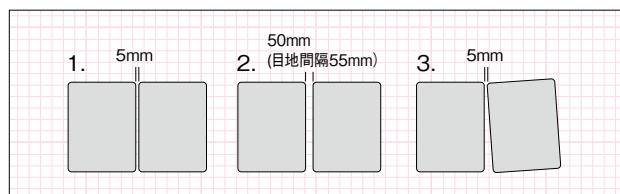
可とう性

継手部がそれぞれの条件で水圧0.2MPaに耐える水密性を有する。

➡ 目地が広がっても漏水しない

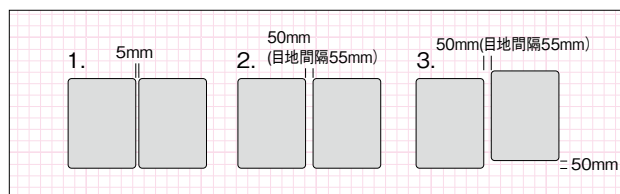
■プレキャストボックスカルバート

1. 標準位置: 目地間隔5mm
2. 水平拔出し: 50mm (目地間隔55mm)
3. 屈曲変位: 0.95°~4.76°
(頂版目地間隔5mm、底板目地間隔55mm相当)



■開きょ・管きょ・L型水路等製品

1. 標準位置: 目地間隔5mm
2. 水平拔出し: 50mm (目地間隔55mm)
3. 複合変位: 50mm (目地間隔55mm)
(水平方向変位+垂直方向変位)



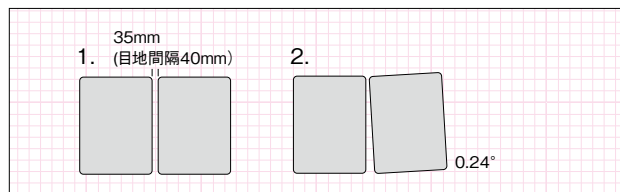
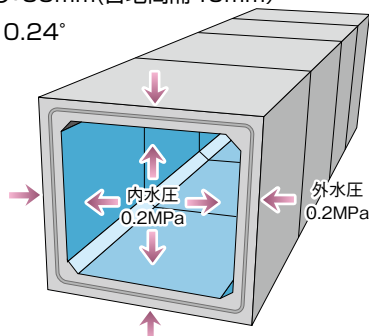
耐震性

継手部がレベル2地震動に対する次の複合条件で水圧0.2MPaに耐える水密性を有する。

➡ 開きょ、L型水路で審査証明書を取得しているのはTSKJだけ

■プレキャストボックスカルバート

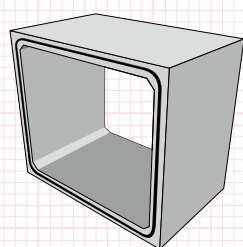
1. 水平拔出し: 35mm (目地間隔40mm)
2. 屈曲変位: 0.24°



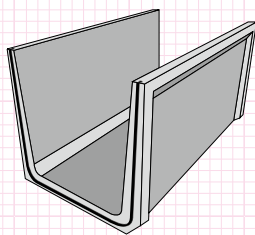
2

充実したプレキャストで様々な用途に対応

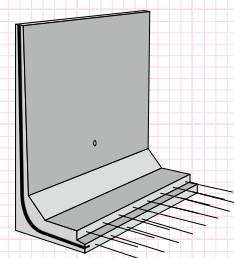
場所を選ぶことなく、あらゆる環境に柔軟に対応します。
貯水池や調整池などの現場にも対応が可能です。



BOXカルバート



三面水路

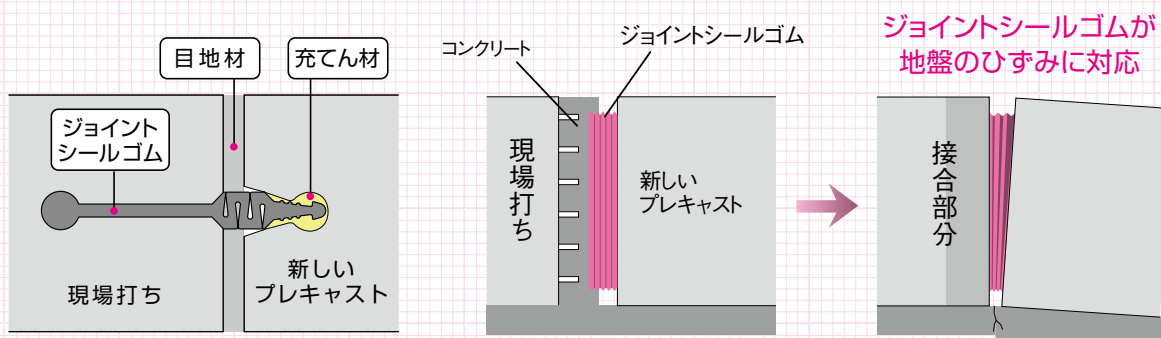


L型、逆T型水路

3

現場打ちとの接続にも柔軟に対応

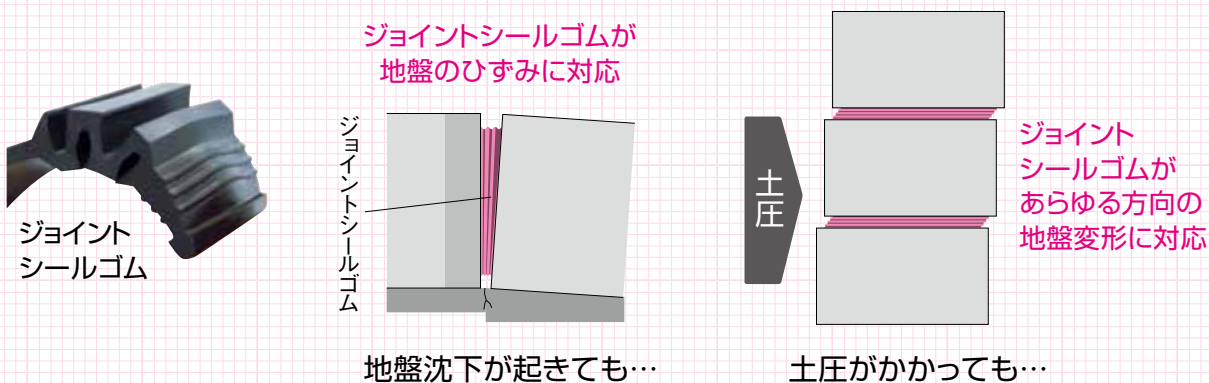
破損・亀裂の原因となっていた現場打ちとの接続も、
TSKJシールゴムにより、外力や地盤のひずみに柔軟に対応します。



4

差し込み型の弱点を克服

従来タイプの漏水のあらゆる問題点を解決し、高い止水性を発揮します。



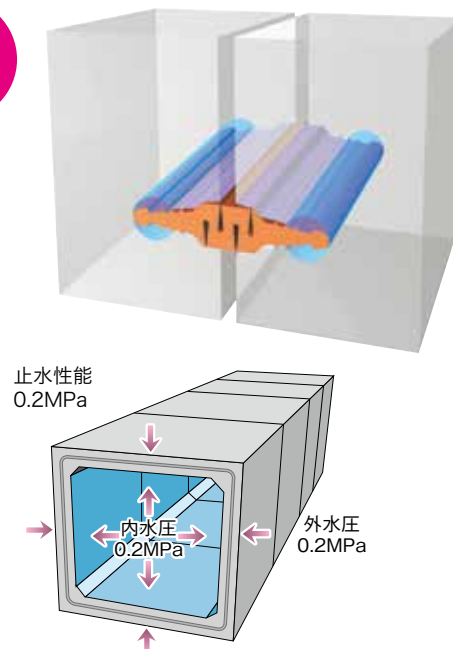
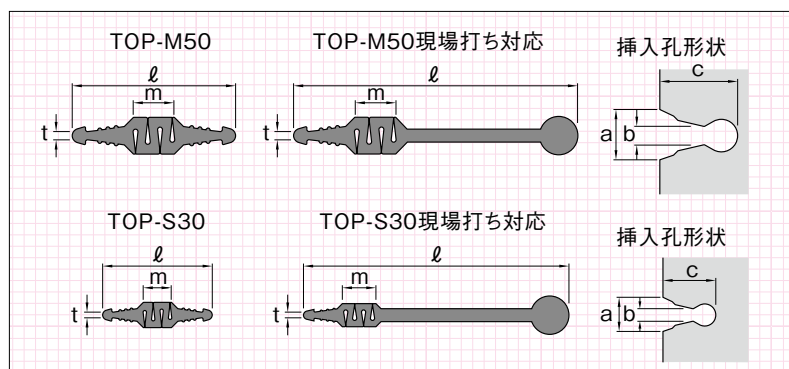
タイプ

完全止水には

TOP グレード

樹脂
使用

あらかじめコンクリートブロックの接合部に挿入孔を設け、その挿入孔に樹脂を充てんしてジョイントゴムを挿入、コンクリートブロックを一体化させます。



■寸法表

(単位:mm)

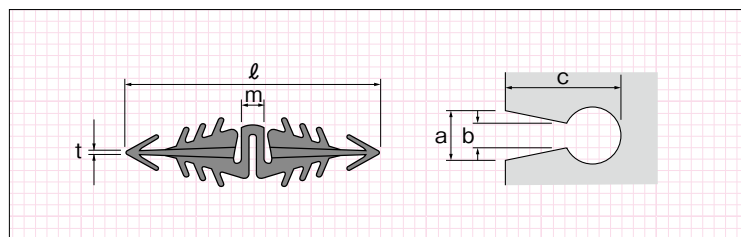
規 格		ℓ	m	t	a	b	c
TOP-M50	建設技術審査証明取得タイプ	78.0	20.0	8.5	24.0	8.5	37.0
TOP-M50	現場打ち対応	135.0	20.0	8.5	24.0	8.5	37.0
TOP-S30		53.0	16.0	5.5	15.0	6.0	26.0
TOP-S30	現場打ち対応	126.5	16.0	5.5	15.0	6.0	26.0

簡易止水には

NEW グレード

樹脂
不使用

コンクリートブロックの接合面の開穴部に、ジョイントシール材の先端係止部を圧挿入し、矢形が開くことにより、開穴部に係止されます。止水性能は、リップが圧着部にフィットし確保され、耐震性、可とう性はジョイントシール材、中央の可とう性により、伸縮自在となり保持されます。



止水性能
0.01MPa
樹脂充てんの場合は 0.05MPa



■寸法表

(単位:mm)

規 格		ℓ	m	t	a	b	c
N-S	ジョイントシール材	54.5	4.8	1.0	13.3	5.5	26.2
N-SS	ジョイントシール材	34.4	3.6	1.2	7.6	3.8	17.1

施工手順



① 製品据付

1本目の製品を据え付けます。



② 樹脂練混ぜ

樹脂の計量・練混ぜを行いコーキングガン等に充てんします。



③ 樹脂充てん

先に据えた製品及び次の製品のTSKJ目地溝に樹脂を充てんします。



④ シール材装着

先に据えつけた製品にシール材を叩きこみます。



⑤ 製品嵌合・完了

次の製品の目地溝とシール材位置を合わせ、ターンバックル等を使用して引寄せます。